小学校 給食だより

PTA 配布

令和7年4月18日

文責:栄養教諭 中川 幸子 ※この「パクパク通信」は、山田小の中川と 海老津小の松井が担当しています。

ご入学・ご進級おめでとうございます。学校給食は、栄養バランスのとれた食事で、子ど も達の健やかな成長を支えます。今年度も成長期の子ども達に、「安全・安心でおいしい楽 しい給食」を提供できるように努めていきたいと思います。一年間、どうぞよろしくお願い します。

岡垣町の学校給食は

家庭の食事のモデルとなるように

日頃の食事で不足しがちな食べ物 (小魚・豆類・きのこ・いも・海藻など) を多く取り入れています。

主食

ご飯(火・木・金)は、遠賀郡産夢つくしで す。月 | 回、岡垣産米を使用します。

パン (月・水) は、県の定めた原料配合で作 られたものです。品質検査も行われています。

毎月19日前後は「和食の日」

季節の食材を使った一汁二菜の和食献立を 実施します。(4月は18日に実施)



牛乳は毎日

牛乳のカルシウムは体内で の吸収率が高く、成長期の子 どもの骨の形成に効果的で す。ストローなしで飲めます。

だしのうま味を生かしています

料理に合わせて、いりこ、かつお節、 昆布、鶏がらなどで出汁を取っています。



(食育の視点 ,て学び、身に付けたいこと



食事の重要性



食事の重要性、食事の喜び、楽し さを理解する。

心身の健康



心身の成長や健康の保持増進の上で 望ましい栄養のとり方を理解し、自ら 管理していく能力を身に付ける。

食品を選択する能力



正しい知識・情報に基づいて、食品 の品質及び安全性等について自ら 判断できる能力を身に付ける。



食べ物を大事にし、食材の生産等に 係わる人々へ感謝する心をもつ。

食事のマナーや食事を通した人間 関係形成能力を身に付ける。



各地域の産物、食文化や食に関わる 歴史等を理解し、尊重する心をもつ。

出典: 文部科学省『食に関する指導の手引―第二次改訂版―』(H31.3)

給食室のメンバーを紹介します♪

今年度もよろしくお願いします。

栄養教諭の松井・中川です。 献立作成や給食室の衛生管理、 食に関する指導などを行います。



調理員みんなの力を合わせて安心・ 安全でおいしい給食を作ります。